

津波マークに予測津波高さと到達時間が記載されている

住民による書き込み欄がある

**津波防災マップ**

**津波防災地図について**

この地図は、昭和47年に発生した東南海地震による津波の浸水とその後、平成17年に発生した東日本大震災による津波の浸水とを比較対照し、浸水範囲を予測したものである。この予測は、過去の津波の浸水範囲を基に、最新の地形データを用いて作成されたものである。浸水範囲は、過去の津波の浸水範囲を基に、最新の地形データを用いて作成されたものである。浸水範囲は、過去の津波の浸水範囲を基に、最新の地形データを用いて作成されたものである。

**過去の被災写真を掲載することも考えられる**

**予測浸水域と過去の浸水実績を重ねて記載している**

**わかりやすいイラストが記載されている**

**過去の災害に関する記録が掲載されている**

**付加情報が豊富であるが、情報が多くわかりにくいいため、目的を絞って掲載した方がよい場合がある**

**作成概要**

サイズ・形態：A1・A4折り一枚もの  
 整備主体：那智勝浦町、和歌山県  
 外力：想定東南海地震・東南海地震（S19）